



VI. 安全・安心の取り組み

1. 安定供給に向けた高圧パイプライン建設

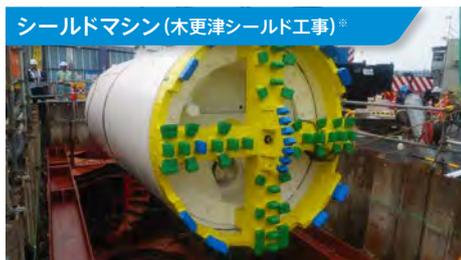


京葉ガスと大多喜ガス株式会社により設立された「なのはなパイプライン株式会社」が、2018年から建設を進めていた「なのはなパイプライン」が、2022年5月に完工を迎え同年6月より運用を開始しました。

「なのはなパイプライン」は、株式会社JERAの富津LNG基地(富津市)と姉ヶ崎火力発電所(市原市)までの約31kmを繋ぐ天然ガスを輸送する高圧パイプラインです。将来にわたり天然ガスを安定的に供給し、天然ガスを普及拡大するために建設しました。



配管の敷設状況(小櫃川シールド工事)*



シールドマシン(木更津シールド工事)*

※シールド工事：
河川横断など、掘削が困難な箇所を施工するためにトンネルを築造しその中にガス管を埋設する工事。



2. 地震・災害対策

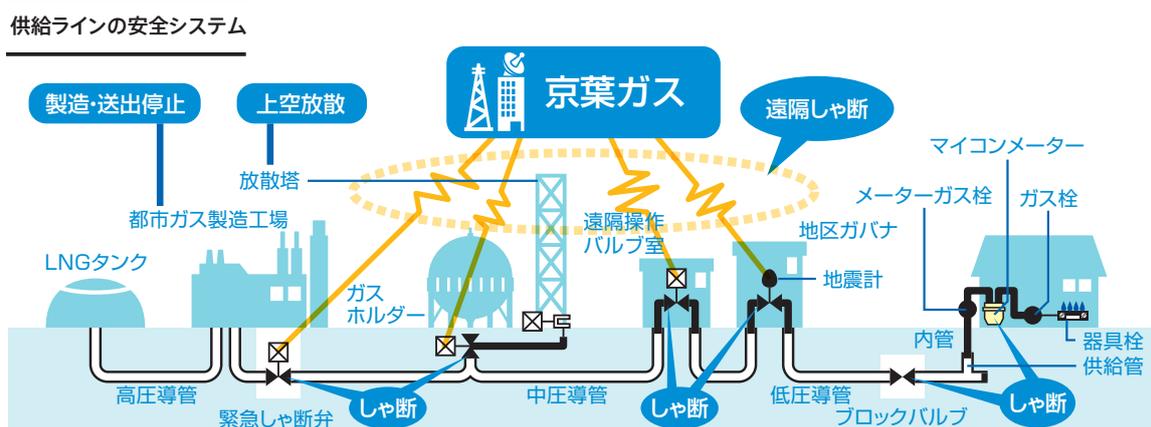


都市ガスの設備は、大地震に耐えられるような安全な構造として設計されています。

京葉ガス導管事業区域では、地震・災害に対する安全性の向上を目指して、設備・緊急・復旧の観点で、保安・安全対策の強化を進めています。

(1) 設備対策 地震に強いガス設備を構築

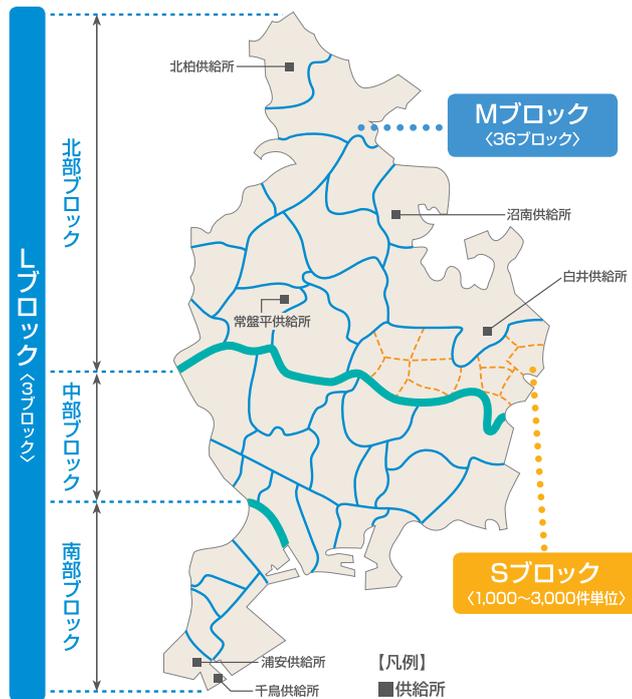
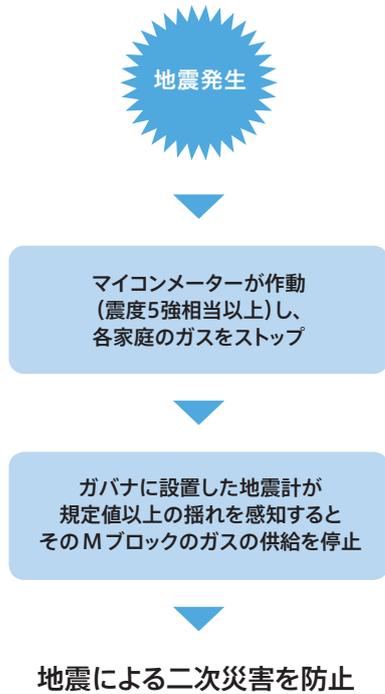
耐震性に優れたガス導管や供給設備の構築、規定値以上の揺れを感じると自動的にガスの供給をしゃ断する保安システムの導入など、安全対策を推進しています。





(2) 緊急対策 二次災害を防ぎ、ガスの供給停止範囲を極小化

導管事業区域を北・中・南部のLブロック、さらに全体を36のMブロックに細分化し、約400カ所に設置している地震計が一定以上の揺れを感知した場合は、二次災害防止のため、該当するMブロック地区のガス供給を停止します。ブロック化された導管網により、問題のないブロックへの供給を継続して行い、影響を最小限に抑えます。また、地震・災害発生時の緊急体制を整備し、さまざまなリスクへの対策を整えています。



※市川市、松戸市、鎌ヶ谷市、浦安市、船橋市、柏市、流山市、白井市



緊急体制の整備

社員自動出勤※(個人動員カード)

京葉ガス個人動員カード
地震時のあなたの所属班、出社場所と役割を確認しておきましょう

氏名	京葉 太郎		
所属班	司令部		
出社場所	防災供給C 4F		
役割	広報・情報処理スタッフ		

動員基準

震度階	5弱	5強	6弱以上・警戒宣言等*
非常体制	第1次	第2次	第3次
動員対象者	対策本部 警備班 設備点検班 供給班		全班

*警戒宣言あるいは「南海トラフ地震に関連する情報」の内、短期の内に地震の発生が予想されるもの。

対策本部設置(訓練)



供給設備常時監視・操作 (供給指令室、監視制御システム)



出動体制(緊急作業車両)

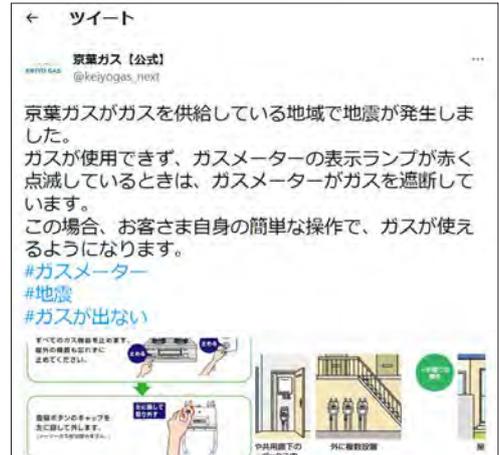


※区域内の震度階が5弱以上と発表された場合は、京葉ガス社員は休日・夜間を問わず、あらかじめ決められた場所へ出動する体制をとっています。

(3) 復旧対策 一日でも早くガスの供給を再開する

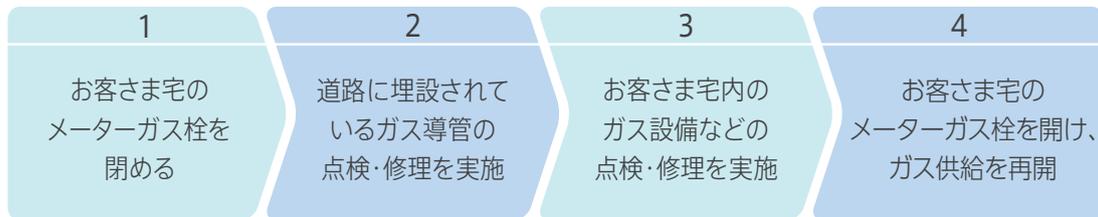
ガスの供給を停止した区域の復旧作業は、迅速化をはかるために、Mブロックをさらに1,000～3,000件単位で細分化したSブロックごとに進めていきます。復旧作業に必要な要員や資機材、行動基準を整備するとともに、毎年地震訓練を実施し、各自治体の訓練にも積極的に参加しています。

また、大きな地震が発生した場合など、SNSを活用して地震発生時の状況や設備の被害状況、供給停止状況、マイコンメーターの復帰操作などの情報をお客さまに配信しています。



例：地震発生時のSNSの配信画面

復旧作業の流れ



 **復旧対策**





3. 安全対策



京葉ガスの導管事業区域では、お客さまに安全にガスをご使用いただくための取り組みを行っています。

(1) ガスもれ検査・ガス機器調査

お客さまに安心してガスをお使いいただくために、定期的にお客さま宅にお伺いし、ガスもれ検査・ガス機器調査を行っています。

お客さまの声

- ・ガスの定期点検の担当者がとても感じの良い人でした。また、親切にガスメーターの説明をしていただき復帰手順も理解できました。
- ・ガスの定期点検でガスもれを見つけていただきました。修理が無事に終わりとても安心しました。本当にありがとうございました。



(2) ガスもれ専用電話

お客さまにいつも安心して都市ガスをお使いいただけるよう、ガスもれ、ガス事故などの緊急事態に備えて、京葉ガスでは365日24時間の通報受付と出動体制を整えています。

(3) 安心・安全レベルのさらなる向上

経年管対策

お客さま宅の古くなったガス管を、お客さまのご理解をいただき、腐食しにくいポリエチレン管(PE管)などへの取り替えを進めています。



安全型ガス機器の普及促進

ガスを安全にお使いいただくための安全型機器の普及促進に努めています。
調理油過熱防止装置や立ち消え安全装置などを搭載したSiセンサーコンロや、不完全燃焼防止装置を搭載したガス機器の普及に取り組んでいます。

業務用換気警報器の設置促進

業務用厨房におけるCO(一酸化炭素)中毒事故を防止するため、対象機器をご使用のお客さまに、業務用換気警報器を無償で設置しています。



業務用換気警報器

ガス機器修理の24時間対応

お客さまのお困りごとに迅速に対応するため、家庭用ガス機器修理について365日24時間、受付・訪問修理を行っています。

事業継続計画(BCP)

大規模地震などの災害に備えて、基本方針と行動プランを定めています。お客さまの安全、早期復旧、事業の継続を実現させるため、部署ごとに業務整理・優先順位づけを行い、リスクに備えています。また、新型コロナウイルスをはじめとする感染症への対応も定め、危機管理の徹底に努めています。